

お子さんには、お父さん、お母さんの声が聞こえていますか？
～ 家庭でできるきこえと言葉の発達チェック ～

新生児のときの検査で異常がなくても、進行性聴覚障害や中耳炎などによって、後になって、耳が聞こえにくくなる場合があります。

赤ちゃんは色々な音を聞いたり、声を出したりして、話し始めるための準備をしています。耳の聞こえに異常がないかどうか、注意を続けることはお子さんの健やかな成長のためには大切なことです。

チェックリストは耳の聞こえと言葉の発達を月齢ごとに書き出してあります。お子様ができる項目をチェックしてみてください。個人差がありますが、各月齢でチェックした項目が半分以下の場合、念のため、かかりつけの医師や市町の保健師に相談してみてください。

〔家庭でできるきこえと言葉の発達のチェックリスト〕

〔0か月頃〕

- 突然の音にピクツとする
- 突然の音にまぶたをぎゅっと閉じる
- 眠っているときに突然大きな音がするとまぶたが開く

〔1か月頃〕

- 突然の音にピクツとして手足を伸ばす
- 眠っていて突然の音に目を覚ますか、または泣き出す
- 目が開いているときに急に大きな音がするとまぶたを閉じる
- 泣いているとき、または動いているとき声をかけると、泣きやむか動作をやめる
- 近くで声をかけると（またはガラガラをならす）ゆっくり顔を向けることがある

〔2か月頃〕

- 眠っていて急に鋭い音がすると、ピクツと手足を動かしたりまばたきをする
- 眠っていて子どもの騒ぐ声やくしゃみ、時計の音、掃除機などの声に目を覚ます
- 声をかけると、アーとかウーとか声を出して喜ぶ（またはニコニコする）

〔3か月頃〕

- ラジオの音、テレビの音、コマーシャルなどに顔（または眼）を向けることがある
- 怒った声や優しい声、歌や音楽に不安げな表情をしたり喜んだり嫌がったりする

〔4か月頃〕

- 日常の色々な音（玩具・テレビ・楽器・戸の開閉）に関心を示す（振り向く）
- 名を呼ぶとゆっくりではあるが顔を向ける
- 人の声（特に聞き慣れた家族の声）に振り向く
- 不意の音や聞き慣れない音、珍しい音にははっきり顔を向ける

【5か月頃】

- () 耳元に目覚まし時計を近づけると、コチコチという音に振り向く
- () 父母や人の声などよく聞き分ける
- () 突然の大きな声に、びっくりしてしがみついたり泣き出したりする

【6か月頃】

- () 話しかけたり歌をうたってやるとじっと顔をみている
- () 声をかけると意図的にさっと振り向く
- () テレビやラジオの音に敏感に振り向く

【7か月頃】

- () 隣の部屋の物音や外の動物の鳴き声などに振り向く
- () 話しかけたり歌をうたってやると、じっと口元を見つめ、時に声を出して応える
- () テレビのコマーシャルや番組のテーマ音楽の変わり目にパッと振り向く
- () しかった声（メッ、コラなど）や近くでなる突然の音に驚く（または泣き出す）

【8か月頃】

- () 動物の鳴き声をまねるとキャッキヤ言って喜ぶ
- () 機嫌良く声を出しているとき、まねてやると、またそれをまねて声を出す
- () ダメッ、コラッなどというとき、手を引っ込めたり、泣き出したりする
- () 耳元に小さな音（時計のコチコチ音）などを近づけると振り向く

【9か月頃】

- () 外の色々な音（車の音、雨の音、飛行機の音など）に関心を示す（音の方にはっていく、または見まわす）
- () 「おいで」「バイバイ」などの人の言葉（身ぶりを入れず言葉だけで命じて）に応じて行動する
- () 隣の部屋で物音をたてたり、遠くから名を呼ぶとはってくる
- () 音楽や、歌をうたってやると手足を動かして喜ぶ
- () ちょっとした物音や、ちょっとでも変わった音がするとハッと振り向く

【10か月頃】

- () 「ママ」「マンマ」または「ネンネ」など、人の言葉をまねて言う
- () 気づかれぬようにして、そっと近づいて、ささやき声で名前を呼ぶと振り向く

【11か月頃】

- () 音楽のリズムに合わせて身体を動かす
- () 「・・・ちょうだい」というとそのものを渡す
- () 「・・・どこ？」と聞くとそちらを見る
- () となりの部屋で物音がすると、不思議がって、耳を傾けたり、あるいは合図して教える

【12～15か月】

- () 簡単な言葉による言いつけや、要求に応じて行動する
- () 目、耳、口、その他の身体部位をたずねると、指を指す